

2024年11月1日

YACかわら版 510

チャド湖

10月30日のESAの今日の画像 (Image of the day) 「カメルーン 極北地域で壊滅的 (かいてつき) な洪水が発生」で紹介されているフォルスカラー画像ににおどろきました。①

極北地域とはカメルーンの最北地域でチャドに接しています ④

アフリカの洪水関係の情報が報じられている！

フォルスカラーでシャリ川は青黒く示し、大きく蛇行している
河川近くの植生を示す地域が浸水している

→ 過去の画像で調べる必要があるな...！

①-2~②-2

YACかわら版509「イタリア洪水」では、洪水後の河口に注目していました。全長約950kmのシャリ川は、チャド湖に注いでいます。

シャリ川やチャド湖の位置は？ チャド湖の様子は？ ③~③-2

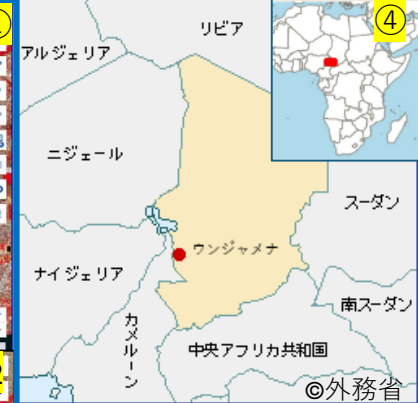
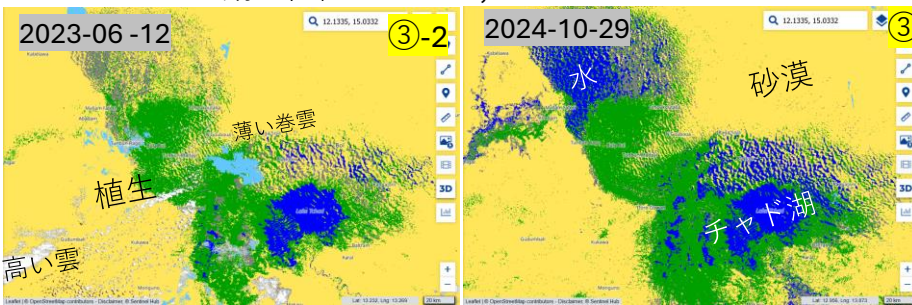
洪水の様子は、ESAの危機管理情報があるはず！ ⑤

→ <https://rapidmapping.emergency.copernicus.eu/EMSR772>

EMSR772によれば2024年7月以降、シャリ川を含む主要河川での豪雨と水位上昇により、カメルーンの極北地域で深刻な洪水が発生し、2024年10月11日には 40万人以上が影響を受けています。

コペルニクスブラウザでも、センチネル2 データのシーンを分類して表示します。シャリ川等の流れ込むチャド湖の湖面は広がっています。シャリ川の洪水をどれだけチャド湖が貯めこむことができるのか、継続的に観測したいものです。

チャド湖の位置→13.0833, 14.5166



チャドの首都「ンジャメナ」は、外務省は「ウンジャメナ」と表記しています



チャド湖は、湖から流出する河川がない内陸湖です。カスピ海とアラル海に次ぐ面積です。
また、湖の面積が急激に縮小したことも注目されています。1908年と1984年には完全に干上がったことがあります。近年の気候変動で、どのような影響を受けるのでしょうか。